

丹波に出雲といふ所あり

「」組「」番 氏名「

① 丹波たんばにに 出雲いづもとと いふいふ 所ところありあり。 大社おほやしろをを 移しうつし  
格助(場所) 格助(引用) 動(八四・体) 動(ラ変・終) 格助(対象) 動(サ四・用)

て、めでたく造れつくりり。 ③ したのなにかしと 格助(引用) 係助(疑問)(係↑省) 間助(詠嘆)  
接助(単純) 形(ク・用) 動(三四・命) 助動(存終)

領るし 所ところなれなれ ば、秋あきのの ころ、聖海上人しやうかいじやうにん、そのその ほかも、  
動(ラ四・体) 助動(断・已) 接助(順確) 格助(連体) 格助(連体) 係助(類例)

人ひと あまた 誘ひさそひ て、 「いざ 給へ、たま 出雲いづも 拝みをが に。 かいもちひ  
副 動(八四・用) 接助(単純) 感 動(尊)(八四・命) 動(マ四・用) 格助(目的)

召さめ せ ん。 として、 具ぐし もて行き たる 具ぐに、 おのおの  
動(尊)(サ四・未) 助動(使・未) 助動(意終) 格助(引用) 動(サ変・用) 動(力四・用) 助動(完・体) 接助(単純) 副

したのなにかし↓聖海上人、そのほかの人

拝みをが て、 ゆゆしく 信しん おこし たり。  
動(マ四・用) 接助(単純) 形(シク・用) 動(サ四・用) 助動(完・終)

④ 御前おまへ なる 獅子しし、 狛犬こまいぬ、 背そむき て、 後ろさま 立たち たり  
助動(在・体) 助動(力四・用) 接助(単純) 格助(状態) 動(夕四・用) 助動(存・用)

けれ ば、 上人しやうにん いみじく 感じかん て、 「あな めでた や。 この  
助動(過・已) 接助(順確) 形(シク・用) 動(サ変・用) 接助(単純) 感 形(ク・語幹) 間助(詠嘆) 格助(連体)

獅子しし の 立ちやう、いと めづらし。 深ふかき ゆゑ あら ん。 と 涙なみだぐみ  
格助(連体) 副 形(シク・終) 形(ク・体) 動(ラ変・未) 助動(推終) 格助(引用) 動(マ四・用)

て、 「いかに 殿とのばら、 殊勝しゆしやう の こと は 御覧ごらんじとがめ ず  
接助(単純) 感 格助(連体) 係助(取立) 動(尊)(マ下二・未) 助動(消終)

聖海上人↓連れの人々

や。 むげなり。 」と 言へい ば、 おのおの あやしみて、 「まことに  
係助(疑問) 形動(ナリ・終) 格助(引用) 動(八四・已) 接助(順確) 副 動(マ四・用) 接助(単純) 副

他たに 異ことなり けり。 都みやこの つとに 語かたら ん。 など  
格助(比較) 形動(ナリ・用) 助動(詠終) 格助(連体) 格助(資格) 動(ラ四・未) 助動(意終) 副助(引用)

言いふ に、 上人しやうにん なほ ゆかしがり て、 おとなしく もの 知り ぬ  
動(八四・体) 接助(単純) 副 動(ラ四・用) 接助(単純) 形(シク・用) 動(ラ四・用) 助動(強終)

へぎ | 顔かほ | 動(サ変用) | たる | 助動(存・体) | 神官じんぐわん | を | 格助(対象) | 呼びよび | 動(バ四・用) | て、 | 接助(単純) | 「この | 格助(連体) | 御社みやしろ

の | 獅子しし | の | 格助(連体) | 立てた | 動(タ下二・未) | 助動(尊・専用) | られ | 聖海上人↓神官 | やう、 | 副 | 定めてさだ | 習ひなら | ある | 動(ラ変・体) | ことに | 助動(断・用)

侍はべ | 補動(丁(ラ変・未) | 助動(推・終) | 副 | ちと | 承うけたまは | ばや。 | と | 言はい | れ | 助動(尊・専用) | 助動(過・已) | 聖海上人↓神官

ば、 | 接助(順確) | 格助(連体) | ことに | 助動(断・用) | 候まう | 候まう | 補動(丁(ハ四・終) | 格助(引用) | さがなき | 童部わらべ | の | 格助(主格) | つかまつり | 聖海上人↓神官

ける、 | 助動(過・体) | 奇怪きくわい | 候まう | 候まう | 補動(丁(ハ四・体) | 格助(断・終) | とて、 | さし寄よ | て、 | すゑ直なほ | 神官↓聖海上人

て | 接助(単純) | いに | 動(ナ変・用) | けれ | 助動(過・已) | ば、 | 接助(順確) | 上人おんじん | の | 格助(連体) | 感涙かんだい | いたづらに | 形動(ナリ・用) | なり | 動(ラ四・用) | 助動(完用)

助動(過・終) | けり。